

2024年1月号

ハノイ日本人学校 学校便り

こころの道

令和6年1月8日

Nhân hậu Thông minh Khỏe mạnh



やさしく

ニャンハウ

かしこく

トンミン

たくましく

ホーエマイン



校長 佐藤之保

「3学期もよろしくお願ひいたします」

校長 佐藤 之保

新年 明けましておめでとうございます。

新たな年を迎え、保護者の皆様をはじめ、関係するすべての方々に対し、謹んであいさつを申し上げます。令和6年（2024年）が皆様にとりまして、幸多き年となりますよう祈念いたします。

我が国の年の初めには、「書初め」という年中行事があります。その文字の中には、新年をどのような年にしたいのか等、人々の願いが込められます。御家庭で、書初めを取り組んだ方々もいらっしゃるのではないのでしょうか。ぜひ、御家族で「どんな年にしたいか」を話し合ってみてください。

また年末年始は、一年を振り返ることや新年の目標を考えることで、「生活」について考える時期でもあります。多くの人々は、その生活の多くを無意識に過ごしていますが、意識して生活する切っ掛けを作るには、年末年始は、とてもいい時期です。生活の一日一日を意識して味わい、今そこに生きていることに感謝を感じながら生活できれば、人はより多くの幸せを感じることができます。特別なことではなく、そんな日常の生活に多くの幸せがあるのではないのでしょうか。

子供たちが、一日一日を大切にしながら、夢や願いを実現させるための力を身に付けることができるように、今年も教職員一同、努力して参ります。子供たちが、未来に希望をもって生きていけるように、嬉しい経験を積み重ね、そして時として厳しい経験を乗り越えながら、生きる力を身に付けていくことを、願ってやみません。

今年も保護者の皆様、関係の皆様には、御理解と御協力をよろしくお願ひいたします。